

トポの話題・役立つ情報あれこれ、心ふれあうウリトネ(ご近所)をめざして!

2011. Vol. 3

奈良県青商会の再起動！ 関東・九州など全国各地の青商会の仲間が応援参加

在日本朝鮮奈良県青年商工会第8次総会 榎原ロイヤルホテルにて総会と盛大な記念パーティーを開催

☆県青商会の新しい出発に同胞らが激励☆ ……奈良県議会議員など含め総勢108名が列席……



奈良県青商会第8回総会の様子



宴会の席で舞台上に立ちあいさつ



奈良県青商会のメンバーたち



記念パーティーでは奈良県青商会の再起動を祝い踊りの輪が広がった



奈良初中の校歌を合唱する同胞青年たち



青商会の旗を持って力強い行進(?)で会場に入ってくる青商会のメンバー

9月11日に奈良県青商会第8次総会と再起動記念パーティーが榎原ロイヤルホテルで行われ、県内の同胞青年や各団体の役員、同胞ら108人が参加しました。また、青商会中央の洪萬基会長をはじめ、大阪、兵庫など他県の青商会幹事たちや総聯中央の南昇祐副議長、呉民学経済局長が、奈良県本部の邵哲珍委員長とともに参加し、再出発を果たした奈良県青商会を激励しました。総会では文春基新会長(38)をはじめとする8期幹事会の役員らを選出されました。奈良県青商会は近畿で最初に誕生した歴史を持ちながらも、ここ数年は活動が停滞し、総会を開けないでいました。そこへ、文春基新会長をはじめとする同胞青年たちが組織再生と活動の活発化を目指し、再起動委員会を発足。5月には東日本大震災チャリティーコンサートを、8月には納涼フェスタを企画、成功させ、満を持して迎えた第8次総会。

関係者の表情は爽やかで、新しく始める活動への意欲に満ち溢れていました。また、総会の中で、文春基会長は、再起動を目指した活動に理解を示し応援してくれた青商会歴代の会長、副会長や多くの同胞たちに感謝しながら、先代達が残した愛族愛国の伝統を受け継ぎ、県同胞社会を活力あるものにし後世に引き継いでいきたいと述べ、奈良県の在日朝鮮人運動の新しい時代を切り拓く主役として、自分たち若い世代が先頭に立って活躍することを誓いました。また、記念パーティーでは、再起動委員会の活動の様様や同胞へのインタビュー、納涼フェスタの様子などを収めた映像が上映されました。奈良ハッキョが休校になったことへの悲しみや県同胞社会の現状への思い、また、それを何とか改善しようと立ち上がった県青商会の役員たちの熱意が交錯した総会と記念パーティー。参加者の中には涙を拭う姿も見られました。

青年商工会復活 前夜祭イベント

奈良納涼フェスタ「絆」大盛況 例年の2～3倍規模 459名参加！

奈良県青商会復活前夜祭イベント「奈良納涼フェスタ絆」が8月7日、奈良朝鮮学園運動場で行われました。主催した奈良県青商会再起動委員会は参加目標数を300名に定め、青商会OBや縦連本部・各団体、奈良朝鮮初中級学校卒業生らの協力を得て、幅広く参加を呼び掛けてきました。その結果、例年の2～3倍にあたる459名の同胞、日本市民らが参加しました。会場が一体となり、朝鮮の歌や踊り、民族楽器演奏などで大いに盛り上がりました。このフェスタを主催したいと名乗り出た文春基さんをはじめとする再起動委員会のメンバーたちは、青商会の歴代の会長たちに自分たちの決意を示し、協力を求めたところ快く引き受けてくれました。歴代会長たちは歴代幹事や同胞たちに幅広く呼びかけるなど、惜しみない協力をしてくれました。

県青商会初代会長の李成圭さんは「若い世代の決意を聞いて、何とかしてあげたいと思ってみんなに声をかけた。奈良同胞社会の現状は厳しく開催に賛否の声があったが、それでも集まってくれたのは応援する気持ちがあるからだと思う」と語りました。奈良県青商会結成（1996年）当時から活動してきた夫明浩会長は「正直、青商会の解散を考えたこともあった。経済状況や同胞社会の現状を考えたら下の世代に無理はさせられないので、自分が悪役になろうと思った。それなのに後輩たちはもう一度やりたいと言ってくれた。それがとてもうれしかった」と語りました。8月7日午後5時30分、開場と同時に、続々と奈良県の同胞や他県に引っ越した奈良県出身の同胞、そして近隣の日本の方々…たくさんの人が集まりました。

西日が差し込み、うだるような暑さの中、汗だくになりながら準備を進める再起動委員会のメンバーや関係者らは感無量でした。



…奈良にゆかりのある同胞たちで華麗な公演…

舞台では、奈良からも児童が通う東大阪朝鮮初級の楽器部の演奏、奈良初中卒業生や教員経験者らによる民族楽器演奏や朝鮮舞踊が演じられ、観客の心を掴みました。また、金剛山歌劇団の崔栄徳さんがチャンセナップ演奏、金成哲さんはタンソの演奏、奈良ハッキョ出身で金剛山歌劇団トップ舞踊手の文淑礼さんの独舞と演目が続きました。また、奈良ハッキョ出身の姜年浩さんは現在所属している韓国ナムサダン（男寺党）日本支部メンバーと歌劇団によるサムルノリのジョイント演奏を披露し、会場を大いに盛り上げてくれました。

「こんなに集まったのは10年ぶりだ」

県青商会3代目会長の金照郎さん（54）は「若い世代がやるというのでうれしい。それに刺激を受け、同胞たちが、わしらもやらなあかんと立ち上がった」と語りました。

「1人が10人連れて来れば、10人が100人になる！」

その結果が今回のフェスタで目に見えて表れました。

女性同盟は県青商会とともに各種売店を運営し、朝青は会場整理や焼肉の準備をする等の裏方や力仕事をこなしました。

他県に暮らす奈良県出身の同胞も手伝いに来ました。

朝高生たちも子どもコーナーを運営し、幼い子どもたちを楽しませました。大阪朝高2年の鄭良希さんは「これまでは“同胞のため”と言ってもイメージが沸かなかったが夏祭りに関連して多くの同胞や子どもたちと接し、同胞が集まることの大切さを実感できました。」と語りました。休校中の奈良ハッキョ、そこに集まった人々…

最後はみんなで民謡にあわせてチュムパンを繰り広げました。踊る人々の笑顔は本当に素敵で感動的…最高のチュムパンでした！



奈良県青商会大活躍！再起動総会へ向けた意気込みをアピール！



2011年 8月7日(日) 午後5時開場 5時30分開会

奈良納涼フェスタ

奈良朝鮮青年商工会 復活前夜祭イベント

豪華賞品が当たるお楽しみ抽選会！

※小雨決行！

※ふるまひまわしお楽しみ大会！

※ふるまひまわしお楽しみ大会！

※ふるまひまわしお楽しみ大会！



納涼フェスタ外伝！

納涼フェスタの様態を取材するために駆けつけた、東京在住の朝鮮新報社記者、李泰浩さんと神奈川県在住で短編映画脚本・監督の朴英二さん。二人の取材ノートから奈良トポの思いが浮かび上がってきましたのでご紹介します。

奈良学父母の思い、まずは自分たちが活動を



納涼フェスタの日、朴英二監督は同校卒業生、転校を余儀なくされた学生達で座談会を行いました。

いま奈良が熱いんです！！奈良といえば、2008年に学校が休校になってしまい現在は、奈良に住む学生は東大阪の朝鮮学校まで、電車で1時間以上かけて通っている。奈良再建のストーリーとこの日の模様をまとめた映像を奈良青商会の総会で上映するための取材。この日、同校卒業生…そして途中で転校を余儀なくされた学生達で座談会を行った。学生達も自分達の学校と地域への思いを語ってくれた。話を聞いて僕も学ぶ事がたくさんある。…運動場にある鉄棒。。大人が手を伸ばしても届かない鉄棒。。そう奈良ハッキョは、奈良朝鮮初級学校ではなく、奈良朝鮮中級学校なんだ！！ 9月11日に奈良青商会が復活する。具体的なこの日の模様は映像制作するので、またあらためて…(朴英二)



フェスタの舞台では毎日奈良から1時間以上かけて東大阪朝鮮初級学校に通う児童らが紹介されました。

この日大阪、岡山、埼玉…他県からも多くの人達が駆けつけ、奈良同胞を激励した。奈良では、休校中であるハッキョの再開を望む声もある。具体化するには難題が多いのも事実だ。「希望を持たないと可能性はゼロのまま」と語る同胞もいる。尹さん夫婦は、東大阪初級に通う初1の娘が電車で寝過ごし日本の女性や駅員の世話になったエピソードを語ってくれた。「初めは不安もあったがウリハッキョに送る気持ちに迷いはない。子どもも楽しく通っている」という。尹さんは県青商会で、妻は子育てサークル「コグマ会」で「自分たちががんばって盛り上げていきたい」と口をそろえた。李さん夫婦は、4月に3歳の娘を東大阪初級の幼稚班に入園させた。李さんの妻は毎日、東大阪初級最寄りの布施駅まで娘を送り迎えしている。「みんなすごいと言ってくれるけど、ただウリハッキョに送りたいただけ」と語る。「一時の気持ちでハッキョを再開させても、続かないと意味がない。ただハッキョが休校になり同胞社会が衰退するのを放っておけないと思う人がいることもわかった」と李さんは語る。まずは青商会を再起動させ、しっかり軌道に乗せることで同胞の期待に応えていこうとしている。(李泰浩)

感謝の気持ちを届ける、東北地方の朝青トムム

奈良県からスタートした「感謝そして前進 全国自転車の旅」(西日本自転車隊)

8月24日、奈良ハッキョで「自転車の旅に出る東北朝青トムムを歓迎・激励する奈良県同胞の集い」が開催され急な呼びかけにもかかわらず42名の同胞が参加しました。東北地方の青年たちが、大震災の際に支援してくれた各地同胞と日本市民に感謝を伝えようと自転車で日本



リティーボックスに義援金を募集したところ11万7300円が集まりました。代表の金成吉委員長は『東北地方の同胞を代表し感謝の気持ちをしっかり伝えたい』と誓い次の目的地へと出発しました。

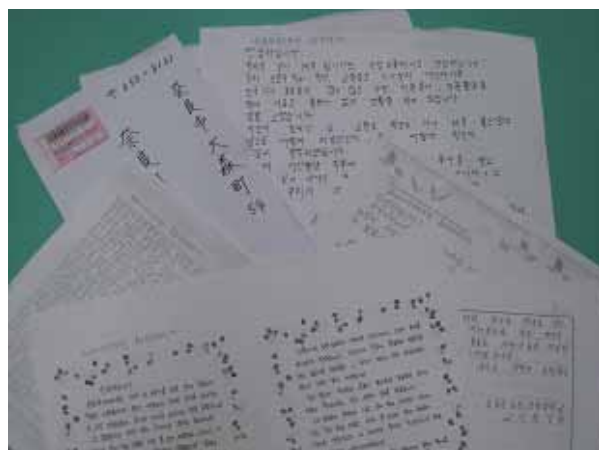


各地を訪れる『日朝友好復興プロジェクト～感謝そして前進 全国自転車の旅』に東日本と西日本の2組に別れて全国22都府県の本部などを訪問するとい

う企画。西日本隊の最初の出発点として、奈良県が指定されました。奈良県同胞の拍手のなかハッキョ運動場に来た自転車隊メンバーは朝青宮城県本部の金成吉委員長、朝大政治経済学部4年生の申祥浩さん、非専従朝青員の金美玲さんとサポーターとして前期、宮城県青商会会長で現在は東北朝鮮ハッキョ理事の金龍海さんの計4名。集いでは東北地方朝青員たちが作成した色紙とTシャツなどが手渡され東北ハッキョと福島ハッキョ、そして近隣の日本学校の生徒たちを激励する横断幕に参加者全員が応援メッセージを書きました。また、チャ



東北ハッキョ職員・学生から感謝の手紙が届きました!



8月、宮城県仙台市にある東北朝鮮初中級学校の学生及び教職員から奈良県本部と北和支部、中和支部、南和支部宛てに被災地支援に対する感謝の手紙が届きました。手紙には、全国の同胞のおかげで今は不便なく生活できているという挨拶とともに学生も教員もこの恩を一生懸命に勉強してお返ししようと今は全壊した校舎から寄宿舎を教室にして力強く頑張っていますと書いてありました。奈良トンポヨロブン(皆さん)!被災した同胞への募金活動はまだ続いています。総連奈良県本部はより多くの方から息の長い支援が得られるよう尽力します!

パンジ会 (パンジ会)

宮城のコッポオンオリたちに防寒着など提供

9月29日、同胞女性の親睦会・パンジ会のメンバーが子ども用のタイツと防寒着などをダンボール箱に詰め宮城県のウリハッキョへ送り



ました。パンジ会は8月に奈良ハッキョにきた東北地方の朝青トムムたちの歓迎・激励の集いに参加し、そこで何か出来ないものか、と考えるようになりました。宮城県のウリハッキョの児童たちが冬仕度をする前に届けばと、暖かい真っ白なタイツと防寒着、毛糸であんだハンドバックなど数十点を持ち寄りました。パンジ会のメンバーたちは作業のみならず郵送料までもみんなでカンパして支部委員長に手渡しました。東北地方同胞への支援活動は長期戦です。今後とも引き続きみなさのご支援、ご協力をお願いします。

トピックス

がんばれ！！ウリNARAチヨチヨ

강남이

夏の川あそび大盛況



8月28日(日)チヨチヨ(朝青)本部主催のカンノリ(川遊び)が行われ約20名の青年が参加し、奈良の自然を満喫しながら日ごろの疲れを癒し、楽しいひと時を過ごしました。いつも同胞がたくさん集う場では、皆さんが少しでも楽しくしていただくとう縁の下でがんばってくれているチヨチヨ仲間たち。5月東日本大震災チャリティーコンサート、8月に納涼フェスタの大成功も、やはりチヨチヨあってこそ！カンノリはそんな彼らが気遣いすることのない自らのイベントとして開催されチヨチヨメンバーの団結力を高める格好の場となりました。また、今回のカンノリには留学同をとおして新たに桜井にいる女性青年が初めて参加し交流を深め場を一層盛り上げてくれました。高一柱朝青委員長はじめ、参加したメンバーは、これからも奈良県同胞運動に積極的に参加し頑張っていこうと決意を新たにしていました。

タイトルを考案した採用者に編集部から賞金1万円贈呈しました！

皆さまからご愛読いただいている『ならに』。タイトルを一般応募したところの金洪哲さん(奈良ハッキョ26期卒)が考案した『ならに』に決定いたしました。しかしながら当の本人になかなか連絡がとれず、半年が過ぎようとしていたところ、このたび東中ハッキョ運動会でお会いすることで、やっと賞金を贈呈することができました。本人よりも、肩の荷が下りたのか本部委員長がむしろ笑顔いっぱいでした。大阪にお住まいの金洪哲さん。整形外科クリニックに勤務する彼は今後の独立開業を目指して、いま一生懸命なものでした！金洪哲さんから読者みなさんへ、…引き続き『ならに』のご愛読をお願いします…と、うれしい一言を添えていただきました。カムサハムニダ！ m(. .)m



タイトルの『NARA.이』。ウリマルで <나라니>=ナラニ>は並ぶ、列をつくる。<이>は<사람>,ひと。<に>は目指す。中にある「」はハングルの 사이 소리의表記。奈良と人を合成し「並ぶ」とする造語にトンポトネを新しい時代に合わせ再構築しようとするラムを組む奈良トンポの姿が浮かぶ。

トンポのお店、お薦めの店

ホームメイド&ナチュラルスタイルカフェ
フォーシーズン

homemade and natural style cafe
4'season



取材当日はまだ工事中の店舗でした。

住所：橿原市高殿町 567-4
Tel & Fax ; 0744-25-8248
営業時間：9：00～18：00
定休日：月曜日・第一火曜日
(奈良ハッキョ前のR165「出合」交差点、セブンイレブンから西へ20m)

2003年にオープンした
ハンドメイドのおすすめ
スイーツとお食事のできる
おしゃれなお店。
10月から装いも新たに！
今秋から(訳あって)



オーナーのリャンキョンミンさん

四季折々の風や山の移り変わりを感じていただけたら…そんな思いからフォーシーズンと名づけました。オープンから8年。ここまで来れたのも家族の理解と協力があったからこそです。メニューはケーキやドリンクがメインですが、働く方にもいつでもお腹を満たしてもらえようフードメニューも充実させてます。調理師やフードコーディネーターの資格を独自で取得しました。



コンセプトは女性お一人でもくつろげる空間

ケーキは甘さ控えめに
オリジナルレシピ。
メニューは手づくりがメイン。

スイーツ
ショコラバイクドチーズケーキ
パイナップルとココナツのパウンド
りんごのしっとりバターケーキ など…
お食事
オリジナル雑穀米の一汁四菜
骨付きチキンベースのスパイシーカレー
旬素材メインのバスタ など…

※四季折々のおすすめメニューは4'season モバイルホームページで
ご確認ください。 <http://u1.dsbit.net/4season/>

『ならに”見たよ～』でデザートサービスいたします！

しあわせトンポ家族紹介



李 賢守 1980. 4. 27 生 31 歳
 竹野 恵美 1980. 8. 25 生 31 歳
 未安 2009. 11. 8 生 2 歳

奈良県桜井市阿部在住

ひと言コメント

今年の4月から奈良県桜井市に引っ越してきました。これからいろんな奈良県トンポの皆様と知り合い、仲良くして行きたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

結婚おめでとう! このたびめでたくご結婚される
 トムを心から祝福します!



新郎 金昭伸トム (和歌山在住)
 新婦 韓佳奈トム (韓亨吉次女)

挙式は11月13日(日)
 ホテルニューオータニ大阪

『ならに』はみなさまのご支援のもと作成配布されています。

購読会員・賛助会員募集！是非ご協力願います。

◇購読会員 (年間1口1千円から) ◇広告協力
 ◇賛助会員 (年間1口1万円から) 広告掲載金 1万円

編集・発行 / 奈良県同胞生活相談総合センター
 〒630-8131 奈良市大森町54番地
 TEL 0742(26)5139
 FAX 0742(26)5141
 メール nara.oil2011@gmail.com

奈良トンポトネ情報誌「ならに」

ご意見・ご感想お待ちしております。

ケシパン (掲示板)

- 10/ 9(日) 朝高運動会
- 10/16(日) 大阪分会対抗ソフトボール大会
奈良千里馬チーム出場
- 10/23(日) 東大阪中級創立50周年記念
祝典(公開授業・芸術公演・
記念行事・大同窓会)
- 10/29(土) 東大阪初級創立65周年記念
ゴルフコンペ(若草カントリー)
- 10/30(日) 奈良ハッキョ美化事業
- 11/13(日) 結婚式
- 11/20(日) オリニ秋フェスタ
- 11/27(日) 奈良県同胞“一日高齢福祉の日”

金剛保険(株)大阪支社

私たちは奈良県同胞情報誌『ならに』を応援します。

損害保険取引会社

東京海上日動、あいおいニッセイ同和
 損保ジャパン、三井住友海上、日本興亜損保
 ゼネラル、AIU、セコム損保

生命保険取引会社

大同生命、メットライフアリコ、オリックス生命

〒537-0024 大阪市東成区東小橋3-1-2
 TEL06(6972)7371 FAX06(6972)7377
<http://www.kongouhoken.co.jp>

編集後記

「天才は1%の才能と99%の努力」とアイ
 ンシュタインは言い、数々の歴史に残る成功
 を収めた…
 私は最近「才能」ではなく「折れない心(気
 持ち・思い)」なんじゃないかなあと思う…
 「1つの折れない心と無限の努力」。何回失敗
 しても「折れない心(気持ち・思い)」があれば。
 …そしてその「心」は伝染する?